



## ジェイアールバス関東労働組合 全組合員が一丸となり棚倉分会・個人訴訟団と共に たたかい抜く「第3回東京都労働委員会審問報告集会」 江東区民センターにて行う!

「あったことをなかったことにはさせない!!」

自信と確信を持って前へ進んでいくことを改めて**確認!**

### JTSU-B 遠山委員長 あいさつ

会社は時間稼ぎの釈明で、形式面ばかりを問うてきた。異常極まりない不当労働行為があったのか?なかったのか?を認定するのが東京都労働委員会の場であり、会社の釈明は全く意味がない。潔く不当労働行為を認めればよいのだが、今の会社の姿勢からは一切感じられない。組合員に行った会社の行為は 120%不当労働行為である。自身と確信を持ってたたかいを前進させていきましょう。



### バス棚倉分会 稲川分会長

会社は色んなところに難癖を付けて、本題に入ろうとしない。逃げる方向に行っているし、事実を認めたくないのだ。「あったことをなかったことには出来ない」風化させては駄目だ。ご協力お願い致します



### JTSU-B 榎本事務長 まとめ

今日、確認することは1点のみ。連帯する会、JTSU に結集する全ての仲間の総力で佐藤さんを決して孤立させることなく1日も早く救済命令を勝ち取るのみである。争点をはぐらかし、形式面だけを述べ引き延ばそうとしている会社の姿勢は明らかだ。この事実が世の中に知ってもらわなければならないし許されてはならない。

148名の組合員が自信と確信を持って前へ進んでいきましょう!

